



# かながわ商店街大賞 受賞商店街一覧



## 大賞 横須賀市本町商店会（どぶ板通り商店街）

横須賀市

### 地域特性を活かしたアメリカンな商店街

コンセプトは「アメリカに最も近い商店街」。合言葉は「継続は力なり」。

どぶ板バザールは30年、120回継続している。

常に、時代と地元にあった商店街活動に努め、4年前からはアンテナショップ・どぶ板ステーションとにぎわいづくり広場を開始。最近は、どぶ板の海軍カレー缶詰を開発するとともに、米軍軍属家族の協力による無料英会話教室を開催。地元住民と、どぶ板ファンへ、どぶ板をアピールするどぶ板新聞を発行し、情報発信に努めている。円安を活用したタイムリーな「夏の横須賀ドル旅まつり」の中心となるとともに、それに合わせ日米アームレスリング大会を行うなど商店街の賑わいづくりに貢献している。



準  
大  
賞

## プララ杉田専門店会

(横浜市磯子区)

### 地元密着、多彩なイベント、被災地商店街を支援する商店街

駅隣接ビル内の縦の商店街。地元密着を基本に、雨に負けないビル内の商店街の特性を生かし、正月の獅子舞い、商店街プロレス、幼稚園児から高校生までの定期演奏会、クリスマス演奏会、東日本大震災の支援販売等を行う。最近では「動く大恐竜展」を行うなど斬新なイベントも集客効果をあげている。

被災した気仙沼の商店街の復興支援に努め、姉妹商店街協定を結ぶなどの活動も評価が高い。

## 相模大野駅周辺 商店会連合会

(相模原市南区)

### ジャズで商店街の活性化・地域の連携を盛り上げる商店街

相互の発展を図るため、駅を挟んだ4つの商店会が連合、駅周辺の再開発が進み環境の変わる中、8年前から県北最大のジャズイベント「もんじえ祭り」、「アート・クラフト市」など商店街の活性化と駅周辺地域のまちづくりに積極的に取り組んでいる。

今年からは「おおのジャズ・ジャムコレクション」と銘打って、商店街、中高・大学百貨店、ホテル、駅ビル、区役所と、各々が設けた会場でライブを開催するなど商店街の活性化・まちの一体感を打ち出した。



特  
別  
賞

## 中山商店街協同組合

(横浜市緑区)

### 財政基盤を確立し、空き店舗ゼロ、環境整備にも取り組む商店街

早くから「商店街を経営する」という考えに基づき、駐車場の経営を行い、財政基盤を確立した。

「中山まつり」は30年続く県内商店街最大級のイベントであり、10万人を超す。会員拡大に努め、一時期130ほどに落ち込んだ会員数も190までに回復した。

さらに、「花いっぱい・人いっぱい」事業で、環境整備と集客に効果を上げた。

## 新逗子通り商店会

(逗子市)

### 計画的な役員の世代交代、若手役員が活躍する商店街

6カ年計画「復活！新逗子アクション⑥」により、若手役員の登用、青年部の活性化、新規商店会会員の獲得、商店会サポーターの創生等六つのテーマに取り組む。

青年部による若手同士・サポーター・他商店街・地域団体との交流、SNSによる情報発信を進め、商店街を盛り上げ昨年には若手による「大人の感謝祭」を開催した。計画を完遂、新三役は40代となり、逗子ビアガーデン等新規展開を図っている。

## 箱根宮ノ下商店会

(足柄下郡箱根町)

### 坂道の商店街の連携

箱根の中心にありながら通過地点になりがちな商店会が「さんぼを核としたまちおこし」をテーマに掲げ、新たな観光資源の掘り起こしと、宮ノ下の魅力を発信、個性豊かな商店の集客に成果を上げた。商店会のメンバーがガイドとなり、宮ノ下の名所と路地裏を巡り、個店での飲食等を楽しむ「宮ノ下さんぼ」とともに「セピアコレクション」、「森の読書室」により観光客の誘致に成果を上げた。

主催 かながわ商店街大賞実行委員会

神奈川県・公益社団法人商連かながわ・神奈川県商店街振興組合連合会・一般社団法人神奈川県商工会議所連合会  
神奈川県商工会連合会・神奈川県中小企業団体中央会・公益財団法人神奈川産業振興センター

後援 神奈川新聞社・日本経済新聞社横浜支局・tvk（テレビ神奈川）